

令和5年度（第1回）彦根市子ども・若者会議

令和5年(2023年)10月23日(月)

10時00分～10時54分

彦根市福祉センター別館2階多目的会議室

1 あいさつ

2 議 事

- (1) 彦根市子ども・若者会議の役割について
- (2) 会長・副会長の選出について
- (3) 彦根市子ども・若者プラン令和4年度実績について
- (4) 第3期彦根市子ども・若者プランについて
- (5) 特定教育・保育施設の利用定員の設定と認可について
- (6) その他

3 事務連絡

【資料】

- 資料1 彦根市子ども・若者会議委員名簿
- 資料2 彦根市子ども・若者会議条例
- 資料3 彦根市子ども・若者プラン 計画目標値・実績値
- 資料4 第3期彦根市子ども・若者プランについて
- 資料5 特定教育・保育施設の利用定員の設定と認可について

1 あいさつ

【子ども未来部長】

あいさつ

2 委員紹介等

【事務局】

委員の紹介、出席人数確認、事務局側出席者の紹介および資料確認等

3 議事

(1) 彦根市子ども・若者会議の役割について

【事務局】

資料2の説明

(2) 会長・副会長の選出について

【事務局】

彦根市子ども・若者会議条例第5条第1項において、会長および副会長各1人を置き、委員の互選により選任するとされていますが、ご意見ございませんか。どなたかおられましたらお願いします。

(意見なし)

なければ事務局案を申してもよろしいでしょうか。

(異議なし)

会長は西川正晃委員に、副会長は川崎敦子委員にお願いすることとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

【会長】

あいさつ

(3) 彦根市子ども・若者プラン令和4年度実績について

【事務局】

資料3の説明

【会長】

この件につきまして質問、ご意見ございますでしょうか。最初ですので確認しておきたいんですけど私からよろしいでしょうか。達成状況△、○とか書いてありますが、これは数値目標に対しての達成状況で、質的評価は全然入っていないというふうに

理解してよろしいですか。

【事務局】

達成状況の記号につきましては、目標値に対しての令和 4 年度の達成状況についての状況を記したものになっております。これは数字だけの評価になりますので、質的な部分は含まれておりません。

【会長】

承知いたしました。ということは質的な部分については担当課からの意見の特に下の段ですね。実績値以外の事項に関する意見を読めば、その質的な部分が読み解けるということですね。

【事務局】

おっしゃる通り担当意見のところの主に実績値以外の事項に関する意見のところで、数値以外の質的な部分についての評価もしております。

【会長】

読み解いていく上での確認をさせていただきました。ありがとうございます。では、皆さんいかがでしょうか。それぞれの担当のお立場もあると思うんですけども。

【森委員】

子育て支援課の取組の中で、去年のこの会議でもご質問させていただいた 22 番の養育支援訪問件数についても、4 年度からは感染対策を講じながら、訪問再開したということで達成率も 100%になっていますし、非常にこういった取組が進んでいるなというふうに思って心強く感じております。

一方で、コロナの影響で達成できなかったのは、例えばその下の 23 番の乳児家庭全戸訪問率や、29 番のひとり親家庭の子どもに対する学びと食の支援による居場所参加人数で、4 年度の数字はこれで確定だと思うんですが、5 年度に入りまして、コロナの分類も 5 類に変わって、このあたりが今年度に入って変化してきているということがあれば、今の時点の数値は結構ですので、状況だけでも聞かせていただけると。地域での啓発をしている立場ですので、コロナがこういったところにどう影響してるのか教えていただけたらと思います。

【会長】

現況、数字は具体的に出なくても、増えてるのか、その辺りいかがでしょうか担当の事務局お願いいたします。

【事務局】

23 番の乳児家庭全戸訪問率のところをご覧ください。こちらの事業につきましては、民生委員児童委員連絡協議会の方に委託をして実施をしております。令和4年度につきましては、ここに書いてある通り、かなり流行していたということもありましたので、対面訪問を限られた期間にしか実施していなかったんですけども、令和5年度に入りましてからは、原則対面訪問をしていただいているような状況です。

あと、訪問する時の工夫としましては、事前にはがきで訪問日時の連絡をさせていただいて、ご都合の悪い方には連絡をいただいたりですとか、あと対面をちょっと控えたいという方も連絡をいただくようにして、配慮をして実施をしているところです。

【事務局】

29 番のひとり親家庭の子どもに対する学びと食の支援による居場所参加人数ですが、こちらの方も今年度に入りまして、食事の提供の方を再開させていただいたことと、今までその中学生を参加対象と限っていたところを高校生になっても必要という方については、来ていただいているところから一定増加傾向にはある状態です。

【会長】

増加傾向だという傾向だけご報告いただきました。他いかがでしょうか。

【森委員】

4 年度の方の話になってくるんですが、コロナの影響ということでいきますと 16 番の子育て支援課のひとり親家庭への就労支援による就職件数について、4 年度実績見ますと 3 年度少なかった分がかなり増えていて、社会福祉協議会も生活福祉資金の貸付等でしんどいご家庭の相談を受けさせていただく中で、やはりコロナが影響しての相談は、いまだ引き続き続いているなという印象を受けております。

この中で依然ひとり親家庭の雇用状況は深刻な状況が続いているということなんですけども、コロナの影響もあると思うんですけども、このひとり親家庭の雇用状況が深刻な状況が続いている背景の部分について、わかる範囲で共有いただけたらありがたいなと思ひまして、ちょっと質問させていただきました。

【会長】

コロナの影響以外の背景みたいなものをわかる範囲でということでございます。子育て支援課いかがでしょうか。

【事務局】

コロナ禍が一定終結してということなんですけれども、ひとり親さんということですので特に子どもさんが小さい場合ですと、保育園のお迎えの時間や、学童の利用時間というところで、なかなかフルタイムでかつ残業ありというような求人はどうなんだろうという話で、残業ができないとか、早く帰らなければならないというところで、どうしても求人票に対する選択肢が一定限られてしまうというところはございます。

【山下委員】

10番の学校教育課の学力テストの見方を教えてください。これは平均点の差ですよ。現況値-1.1%、目標値が0.6%、令和4年度に-0.9%でも達成率が98%。11番に関しても同じなんですけど、この見方を教えてください。

【事務局】

詳細については、大変申し訳ないんですけども、把握はちょっとできておりません。ただ、目標値から比べると、結果が良くなかったということで、逆に中学校の方は良かったということで、このような数値を上げさせてもらっております。

【会長】

全体的なこともわからないですか。今委員がおっしゃったように平均を比べてマイナスかプラスかとか、そのあたりはそれでいいですよ。

【事務局】

はい。

【山下委員】

中学校の目標値が0.6%、令和4年度の実績値が1.8%で100%達成。これはまだ理解できるんですけど、小学生の-0.9%が令和4年度になってるんですよ。すいません、私の理解不足かもわかりません。

【会長】

全国平均に関して比べると、市の平均がという見方ですよ。多分平均なので。何か補足ございますでしょうか。

【事務局】

大変申し訳ございません。いい加減なことを言っただけですので、詳細について

は、また確認をしまして何らかの形で報告させてもらえたらと思っております。

【会長】

わかりました。どこか次回でもいいですし、よろしいですか。

【山下委員】

承知しました。わかりやすい見方の方がありがたいなというふうに思いますので。例えば点数で何点とか言ってもらえるとわかりやすいんですけど。

【会長】

では、またご報告の方よろしく願いいたします。

【会長】

では進みます。いかがでしょうか。見方がわからないとか何でも結構です。細かい部分でも結構です。よろしいですか。じっくり読んでいただいといるところもあると思いますので、また最後でまとめてお伺いいたしますのでよろしく願いいたします。

※保留になっていた山下委員の質問に対する回答を以下のとおり報告させていただきます。

【学校教育課】 山下委員の全国学力学習状況調査に係る質問に対する回答

数値は、以下のとおりに算出しています。

<分野と指標 10> (小学校)

◆「目標値 0.6%」について

彦根市として、平均正答率を下記のとおり、目標として設定する。

$$\frac{(\text{国語科の全国平均正答率} + \text{算数科の全国平均正答率}) \times (1 + \underline{0.006})}{\text{目標値}}$$

◆「令和4年度 達成率 98.1%」について

(国語科の彦根市の平均正答率 + 算数科の彦根市の平均正答率) を [(国語科の全国平均正答率 + 算数科の全国平均正答率) × 1.006] で除した数を百分率で表した数値

◆「令和4年度 実績値 -0.9%」「現況 平成30年度 -1.1%」について
国語科における彦根市と全国との平均正答率の差と算数科における彦根市と全国との平均正答率の差を足して、2教科で割った数値
(一表記は、全国を下回っているため)

<分野と指標 11> (中学校)

数値の求め方については、<分野と指標 10> (小学校) と同じ

(4) 第3期彦根市子ども・若者プランについて

【事務局】

資料4の説明

【会長】

こども大綱は12月ぐらいでしたか。

【事務局】

今、中間整理案が発表されていまして、閣議決定自体は12月の予定と聞いております。

【会長】

閣議決定12月で次回の会議が2月ということですので、大綱が出てから具体的な方針を出されるというところがございます。内容についてのご意見やご質問をお受けすることはできないんですけどもいかがでしょうか。

【会長】

第3期プランから既存の6つの計画に加えてこども計画に関する内容も一体的に策定するとご説明もいただきました。彦根市は非常に子どもの貧困対策計画など早くから取り入れておられて、他の市町が彦根市さすがだねというふうな声をよく聞きます。これは事実です。

確認なんですけれども、この6つにこども計画プラス1ということではないですよ。それぞれの6つの計画の中にこども計画で出されているような内容が溶け込んでいくという理解でよろしいでしょうか。それぞれ関連しているはずですので、こども計画というものが独自に7つ目にポンと来るというイメージではないというふうに私は理解してるんですが、ちょっと確認させてください。

【事務局】

こども計画は、策定する内容がこども大綱を踏まえた内容ということで、こども施策に関する基本方針ですとか、子どもの貧困とかの大綱等を一本化したものになりますが、すでに子ども・若者プランの中にそういった要素も含まれておりますので、会長がおっしゃられた通り、それぞれの要素の中に溶け込むというか、こども計画の内容を踏まえたような形で一体化していくことになります。

【会長】

わかりました。ですから彦根市子ども・若者プラン全体がこども計画というふうに位置付けられるというふうに理解してよろしいですね。

【事務局】

おっしゃる通りです。

【会長】

他いかがでしょうか。ちょっとこの辺りわかりにくいとか、あるいはスケジュールについて。

【森委員】

2月の会議で出てくる時にも多分確認をすると思うんですが、今の時点で可能であればなんですけれども、このアンケートの調査項目が主に経年変化の確認用ということなんですけど、おそらくここ数年間に大きく課題になっている新たな子どもを取り巻く課題については、せっかくの意識調査ですので、入れていただけると良いのかなと思います。副会長の川崎さんが関わっておられるヤングケアラーの課題ですとか、山下先生が関わっておられるフリースクールですとか、そういった今の子どもを取り巻く課題についてはぜひこのアンケートに案として入った状態で2月の会議に出していただくと協議もしやすいのかなと思いました。どの辺が今回聞くべき項目なのかというのは、私も明確な答えがないんですけれども、コンサル業者の選定に当たってもそのあたり協議いただけるといいのかなと思いました。

【会長】

こども大綱にも多分入ってくると思うんですけれども、そのあたりをしっかりとアンケートで明らかにできればというところがございます。今具体的に上がったのはヤングケアラーであるとかフリースクールの問題。事務局何かございますでしょうか。

【事務局】

経年変化を見るためのアンケートということなんですけれども、前回もかなりの分量になっておりましたので、どこまでそれを反映できるかわかりませんが、必要に応じてそういった項目について新しく取り入れるということも検討はしていきたいというふうに思っております。

【会長】

具体的な内容が出ておりませんのでなかなかご意見もいただきにくいですが、2月にはかなり具体的なものが出てくるというお話でございますので、またぜひそれぞれの立場でご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

(5) 特定教育・保育施設の利用定員の設定と認可について

【事務局】

資料5の説明

【会長】

利用定員の設定に際し審議会の意見を聴取するということでございますので、いかがでしょうか。

今のご説明の中で今後変更になる可能性があるということだったんですが、具体的にはどの辺でしょうか。例えば、利用定員の変更とか。認可は184人ですが、具体的に想定されているのはどのあたりですか。

【事務局】

近年の子どもの減少であるとか、園に入られる子どもの人数によって、利用定員よりもちょっと下げたりとか、園からのご要望とかも聞かせていただいておりますので、それを踏まえて利用定員を変更する可能性があるということです。

【会長】

わかりました。もし変更があった場合、また意見聴取されるんですか。

【事務局】

次回の会議でお示しさせていただきます。

【会長】

わかりました。もしまたこの情報の中で変更があったら意見を聴取することになるということですが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。ではまたもし変更にな

なった場合はまた出てくるということですので、よろしくお願いいたします。

それではすべての議事において何かこれをもう一度質問したい、意見を出したいというところがございますでしょうか。よろしいでしょうか。

今日は今後のスケジュール等でまたアンケート内容等は次回ということでございますので、具体的なものが少なかったですけれども令和 4 年度の実績なんかは確認していただけたかなということで、ありがとうございました。

(6) その他

【会長】

それでは議事その他でございます。事務局何かございますでしょうか。

【事務局】

特にございません。

【会長】

それでは本日の審議すべて終わりましたので、議事終了したいと思います。皆様ありがとうございました。では事務局にお返しします。

【事務局】

ありがとうございました。次回の会議は来年 2 月頃の開催を考えておりますが、委員の皆様のご予定をまたメールでお伺いさせていただきまして、日程調整させていただき、決まり次第ご連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。

また本日この会議にご出席いただくに当たりまして、口座振替払い申入書等お持ちいただきました委員の方で提出がない方につきましては、また事務局までお願いいたします。

それではこれで令和 5 年度第 1 回彦根市子ども・若者会議を閉会させていただきます。皆さん長時間ありがとうございました。